新人研修アンケート報告書

202X年5月17日

総務部 教育研修課

(1)アンケート概要

アンケートは以下の要領で実施しました。新入社員50名全員から回答を得ることができ、非常に有意義なデータが集まりました。

* 実施期間：202X年4月10日〜4月25日
* 対象者：202X年度 新入社員（50名）
* 回収数：50件（回収率100%）
* 設問数：選択式5問
* 主な目的：研修の質向上・今後の改善の参考

(2)アンケートの回答結果

以下は主な設問に対する回答結果です。満足度に関する設問では、全体的に高評価を得ている一方で、一部には改善を求める声もありました。

■全体の満足度グラフ

■評価項目別回答数（単位：人）

(3)分析と考察

アンケート結果から、新入社員研修全体に対する満足度は非常に高く、特に講師の説明や実務的な演習に対して高い評価が得られました。これは、実際の業務に直結する内容を盛り込んだことが奏功したと考えられます。また、グループワークの有意義さも強調されており、参加者同士の交流を促進する効果が確認されました。

一方で、研修内容の一部が難しかったという声や、時間配分に関する改善要望も見受けられました。また、資料の構成や記載内容について「もう少し整理されていると理解しやすい」という意見がありました。自由記述では「もう少し基礎的な内容から始めてほしい」「自分の理解度に不安がある」といった声もあり、個人差に配慮した構成の工夫が求められています。

(4)今後に向けた改善提案

アンケート結果と分析をふまえ、次回以降の研修では以下の点を改善していくことが推奨されます。

■段階的構成

基礎から応用へと段階的に学べるよう、内容の順序と難易度を整理する。

■資料の改善

研修前に講師と打合せを行い、資料が研修内容に合わせて理解できる内容であることを確認する。

■時間配分の最適化

特に実習やディスカッションに十分な時間を割きアウトプットの機会を増やす。

■研修後の支援

参加者の理解度の差を埋めるために、補足説明やフォローアップ面談を実施する。